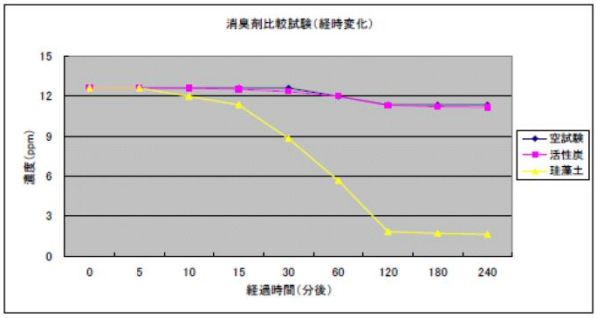
製品領域－10

第3回
いしかわエコデザイン賞2013
応募製品・サービス

桐山　晶浩

紙等の蜂の巣状（ハニカム）の板に珪藻土を薄く塗布した消臭板



経過時間（分）	換算濃度（ppm）		
	空試験	活性炭	珪藻土
0	13	13	13
5	13	13	13
10	13	13	12
15	13	13	11
30	13	12	8.8
60	12	12	5.7
120	11	11	1.9
180	11	11	1.7
240	11	11	1.7

図１　㈱環境公害センターによる評価（活性炭７ｇ、珪藻土７ｇの比較）

実際に外部機関の（株）環境公害センターで比較テストをした結果、従来の活性炭の消臭剤に比べ格段の評価を得ました。（図１）

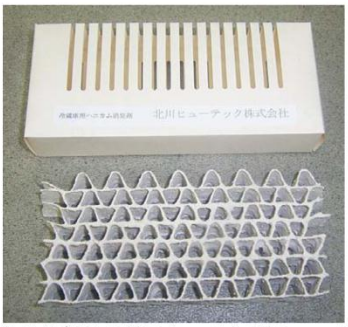


図２　企業の会社名入り粗品の紙のケースと紙のハニカム構造に珪藻土をドブ浸けして乾燥したもの

再生紙で作ったハニカムに珪藻土を付着させた消臭剤をスリット入りの紙のケースに入れてラッピングして企業用の粗品にする。この珪藻土にドブ浸けする作業は簡単で面白く、乾燥後にケースに企業名を貼ってケースに消臭ハニカムを入れ、ラッピングする作業すべてを授産施設だけで製造することを目指したいと思っています。性能はとても高く、自宅の冷蔵庫（色々の物が入っていて臭いがある場合）に入れると２、３日で臭いがなくなり効果も長い、また５００ｍｍｘ５００ｍｍｘ３５ｍｍの消臭板を車両に入れるとまず、新車の臭いに戻り、そのあとに新車の臭いがゆっくり無くなり無臭になります（この時、車内が無臭のため車両自体のエアコン等のフィルターを新品等に交換しないとその匂いが引き立つ、また自分自身の服の臭いなどわずかな匂いが引き立つ）この大きな消臭板は吹き付け塗装で業者の方が作るものです。（金沢医療センターの検尿室兼外来便所に使用されている）